

世界史B 13 元朝

- 1,元(1271~1368)
- 1260 5代・世祖()1=ハン即位~1294
- 1264 ()2=現在の北京=冬の都=に遷都。夏の都=上都=シリントール
- 1271 国号を「元」=「大元()3」とする。
 - ⇒ハイドゥ(?~1301)の乱(1259~1301)→4つの「ハン国(ウルス)」の自立
 - ┌中央に中書省、地方に()4=地方行政区画の由来=をおく。
 - └モンゴル人を最上位とする身分制→「モンゴル人第一主義」
 - └()5式官制を採用。科挙は廃止。(のちに復活)
 - モンゴル人=100万人、人口の[]%
 - ()6人=トルコ、イラン系=100万人、人口の1.4%→優遇。財務官僚などに登用。
 - 漢人=1000万人、人口の13.8%、南人(南宋)=6000万人、人口の83.4%→抑圧
 - └()7式兵制=千戸制を採用。
 - └公用語はモンゴル語。公文書に()8文字❖a=チベット文字を改良。
 - └商業を重視し、統一通貨として()9=紙幣を発行。
 - └()10へ侵攻→文永の役(1274)、弘安の役(1281)
 - └ヴェトナム陳朝→元の三度の侵攻を撃退(1257~1288)
 - └1275年イタリア商人[]11(1254~1324)❖b、大都に到着。
 - └1279年()12を滅ぼし=涯山の戦い=中国を統一。
 - └1287年パガン朝(ミャンマー)を服属させる。
 - └1292年ジャワのシンガサリ王国へ遠征

- ⇒1293年元軍を撃退して()13王国(1293~1478)建国。
- └1294年()14❖c、大都でキリスト教布教開始。
 - ❖a---チベットのサキヤ派の座主パスパによる。パスパはフビライに招かれ、「帝師」となる。
 - ❖b---ヴェネツィアの商人。陸路中国へ。1271年ヴェネツィアを出て1275年大都到着後17年間中国各地を旅行。海路で1295年帰国。24年間1万5千キロのアジアの旅をしたという。元の資料に記述はない。
 - ❖c---1246~1328。イタリア出身の司祭。フビライの求めでローマ教皇により中国へ派遣。1299年大都に初のカトリック教会を建設。中国で没する。

- 1313 元朝下で()15を再開。
 - モンゴル人、色目人、漢人、南人を()16採用。

- 1351 ()17の乱~1366 白蓮教徒❖dを中心とする漢民族の民族主義的反乱。
 - 黄河の治水工事に徴用された人々を韓山童(~1351)=宋の徽宗皇帝の子孫を名乗る=が組織化。
 - ❖d--()18菩薩信仰。サンスクリットで()19。起源はインド神話のミトラ(契約の神)。
 - ギリシャ・ローマのミトラース(太陽神)も同じルーツ。兜卒天で修行後仏陀になり56億7千万年後この世に下生し人々を救済するとされる。下生信仰は「今下生する」とし、それに備えて社会を変革しようとする反体制的な改革運動として元、明、清末期まで継続した。

- 1368 紅巾の乱に参加した貧農出身の朱元璋(1328~98)が()20を建国。

2,元代の文化

- 大都---人口100万人を超える。
- 江南---世界的な穀倉地帯から華北までの輸送。→杭州~大都に到る()21を整備。

- 海港都市---江南以南の 杭州、明州、泉州、広州→ヨーロッパ人、ムスリムが来航。
- モンゴル人---イスラム文化を尊重し、中国文化を軽視。
- ()22科学の影響→天文学、暦学、数学、医学、砲術が発達。
 - 郭守敬(1231~1316)❖e→()23完成=1年を365.2425日とする。→江戸時代の貞享暦へ。
 - ❖e---中国の天文学、暦学者、水利事業家。大都の回回天文台などアラビアの技術も取り入れて授時暦を作成。
 - 陶磁器---イスラム由来のコバルト顔料による絵付け→()24を生産→イスラム、西欧へ。
 - 宗教---多数宗教の共存を容認。()25❖f=天神=を祀るものとして多くの宗教を保護。
 - 仏教---禅宗、浄土宗。王室は()26仏教に傾倒。教主に「帝師」の称号。
 - 道教---()27教❖g(華北)=北宗、()28教=天師道❖h(江南)=南宗
 - ❖f---天上神。創造神。『澄み切った青空』にも例えられ、匈奴など北アジア遊牧民に共通の神。
 - ❖g---王重陽(1112~69)による。禅宗、朱子学の影響。仏教、儒教を融合。元朝の保護。
 - ❖h---後漢末の五斗米道=天師道に由来。呪術性高い。江南道教の統括者として元朝の保護。
 - 小説---『]29 『]30 『三国志演義』などの原形が成立。
 - 雑劇---元曲「西廂記」「漢宮秋」「琵琶記」
 - 旅行記 マルコ=ポーロ「世界の記述=()31見聞録=イル・ミリオネ」(1298)
 - イブン=バットゥータ❖i(1304~68)「()32周遊記」(1355)
 - ❖i---モロッコ出身の法官。旅行家。1325年メッカ巡礼に出発しその後キプチャクハン国を経て1346年大都到着30年間アフリカ、イベリア半島、アラビア、インド、中国を旅行。



パスパ文字の牌子



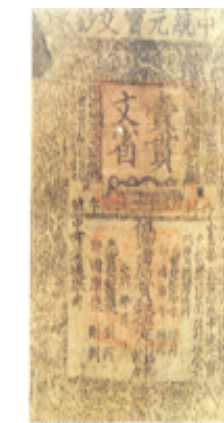
フビライ=ハン



染付(元)



パスパ



交鈔(元)



世宗出獵圖

- ・明 ・中国 ・日本 ・大都(2) ・南宋 ・科挙 ・駅伝 ・運河 ・交鈔 ・紅巾 ・行省 ・東方 ・弥勒
- ・色目 ・同数 ・染付 ・正一 ・全真 ・西遊記 ・授時暦 ・水滸伝 ・三大陸 ・パスパ ・ウルス
- ・モンゴル ・チベット ・フビライ・イスラム ・テングリ ・マジヤパヒト ・マイトレーヤ ・モンテ=コルヴィノ